

本日の 学習目的



- 半年間の経験を振り返り、仕事に対する「視座」と「自分らしさ」を明確にする
- 他者との対話を通じて、気づきと前進のきっかけを得る

本日の 学習目標



- 自分の経験を言語化できるようになる
- 悩みや壁を「成長の材料」として捉え直せるようになる
- 明日からの仕事に活かせる「小さな行動」が見つけれられる

半年間を 3ワードで表すと？

所要時間：15分（2人組→4人組）

- 「この半年を3つのキーワードで表現してください」
 - 例：「迷走」「発見」「やりきった」など
 - なぜその言葉を選んだかを、エピソードとともに語る
- 目的：半年の経験を感情・言葉に変換し、自分の今の状態を掴む
- 全体共有の中で「共感」や「発見」が生まれやすくなります

視点・視野・視座の違い

- **視点**：見る場所（自分／相手）
- **視野**：見る範囲（短期／長期）
- **視座**：なぜそれを見るのか（目的・価値観）

ワーク：視座を変えるフレームワーク

1. 最近の悩みを記述
2. 自分の視座をチェック
3. 「別の視座から見るとどう見えるか？」を考える
4. グループで意見交換（3人組）

仕事における3つの価値軸

- **成果**（どんな結果を出したいか）
- **プロセス**（どのように働きたいか）
- **関係性**（誰とどう関わりたいか）